

2025年度 活動計画

待望の大阪・関西万博が開催され、梅田地区再開発も継続中の「元気な関西」です、私たちも引き続き「元気なBOB会関西」の年にしていきたいと思えます

1. 支部顧問の委嘱 ㈱JTB執行役員ツーリズム事業本部西日本エリア広域代表

大阪IR推進担当 大阪・関西万博推進担当 北村 豪 殿

2. 支部幹事の委嘱 ㈱JTB人事チーム人事担当マネージャー（関西統括大阪駐在） 関口 智明 殿

3. 2025年度：活動計画

(1) 会員増強運動の推進

- ①例年実施の主要支店を含めJTB及びグループ会社への訪問（情報共有・入会促進等）を継続する
- ②「初年度会費無料」を周知し、入会促進強化（全会員協力によるロコミ運動）の取組みの継続
- ③若年会員が参加し易いサロン、クラブ、懇親会等の行事内容の工夫を行う
- ④「雇用延長」に則した退職者へのアプローチ強化
- ⑤本部との連携をもとにJTB企画商品の割引等会員特典の増強を推進していく

(2) 親睦活動の推進

- ①支部忘年懇親会を中止し、兵庫・大阪の各地区合同「新年会」「暑気払い」等での親睦を図る
- ②サロン・クラブの「お世話役」「協力会員」の増強による活動促進

(3) 「関西支部だより」の発行

- ①発行回数を見直し今年度9月以降は隔月発行とし、2026年度以降については発行回数を見直しも含め検討
- ②グループ各社の情報発信（各社商品情報を支部だより送付時に同封）
- ③QRコード等を利用した伝達方法の推進の継続

(4) 支部ホームページの更なる活用促進

- ①「支部だより」休刊月にはホームページにて活動報告等の発信を行う
- ②ホームページの利用促進と発信情報のYouTube利用など質、内容等の充実
- ③掲載内容、項目の周知とアクセス数の増加を図る
- ④トップページへ掲載する作品提供による会員参画の継続

(5) JTBグループ各社への営業支援活動の推進

- ①「お客様紹介運動」は「JTBグループ応援運動」と名称を改め継続して推進する
年間取扱目標額40,000千円
- ②ナイスギフトを含む各種ギフト券・おせちの鉄人の購入推進
- ③グループ各社の旅行外商品情報を発信し、より一層の営業支援活動を実施する
- ④JTBのWEBやホームページ活用による商品予約の推進を図る

(6) 他支部との交流

- ・中部支部・中国四国支部との合同ゴルフ懇親会の継続開催
- ・梅田スクエア機能を他支部にも発信し「やっぱり万博」をはじめとするイベントにも積極的参加を求める

(7) 発行物の発送

- ・保存版「2025年度JTBグループ応援運動」取扱いについて及び商品パンフレットの同封発送
- ・「旅の絵ごよみ」発送

(8) 支部財政の検討

- ・本年度予算（案）は会員数の減少に伴う会費収入の減額、送料等の諸経費増額が見込まれるなか、支出の抑制・削減を基本とする

(9) 新たな切り口の活動

- ・「梅田スクエア」の継続実施

(10) 今後の取組み

支部財政の検討と連動した中で、本年度以降のBOB会関西の活動全体の枠組み、あり方について、過去にとらわれず、ゼロベースで理事会で引き続き議論を深め、決定していく